



覚せい剤等薬物乱用の防止

人生を狂わす「一度だけ」



薬物の乱用とは、医療品を医療目的の以外に使用することや、医療目的のない薬物を不正に使用することです。精神に影響を及ぼす物質の中で、習慣性があり乱用され、又は乱用される恐れのある物質として、覚せい剤・大麻・MDMA・コカイン・ヘロイン・LSD・向精神薬・シンナー等があり、これらの取り扱いには法律により禁止、又は制限されています。

薬物を乱用すると中枢神経に作用し、快感を得たり、薬物の効果が切れたときの苦痛等から逃れるため、薬物による効果を強く求めるようになる「依存性」が形成されます。

また、薬物を繰り返し使用していくうちに、同じ量では効かなくなる「耐性」が生じます。「一度だけ」と言う好奇心や遊びのつもりでも、薬物の依存性と耐性によって、乱用する量や回数が増え、いくという悪循環に陥ります。

不法滞在・不法就労防止



日本に滞在する来日外国人の中には不法就労を行い、その一部は近年深刻化している国際組織犯罪等への関与を深めていると思われまます。

不法滞在者や働くことが出来ない在留資格の外国人を雇用したり、密航等を手助けした場合などは処罰されます。

吉田島事件簿

§ 自転車盗難が連続して発生しており、その多くが無施錠で駐輪中に窃取されています。自宅敷地内に駐輪する際も確実な施錠をお願いします。



確実な戸締まりを!!

これからの季節、窓を網戸にして涼しい風を取り入れたり窓の鍵を開けておく機会が増えると思います。家を留守にする際は、施錠を確実に行って外出するようにしましょう。

また、アパート・マンションの一階部分のベランダから洗濯物が盗まれる被害も発生しています。不審者発見の際は110番通報をお願いします。

振り込め詐欺にご用心

松田警察署管内においても振り込め詐欺の被害が連続して発生しています。事前に「携帯電話の番号が変わった、風邪をひいて声がおかしい。」などと電話をかけ、後日「会社のお金が入った鞆をなくした。用意してほしい。」などと現金を用意させていきます。

このような電話がかかってきたら、一人で悩まず家族や警察に相談してください。



振り込め前に
110番!

二輪車交通事故防止

6月は神奈川県交通安全対策協議会主催により実施される「二輪車交通事故防止強化月間」です。神奈川県内では、二輪車が関係する交通事故の発生件数、負傷者数ともに17年ぶりの増加に転じました。全国平均と比べると、二輪車乗車中に亡くなられた方は2倍となっており、二輪車の交通事故防止の徹底を図っていきます。



編集後記

右端の記事にもありますが、松田警察署管内で振り込め詐欺の被害が連続発生しています。開成町でも前兆電話が入電していますので一人で悩まず、家族や警察に連絡してください。

電話で「お金」や「キャッシュカード・クレジットカード」の話が出たら「詐欺」を疑ってください!!